

# 清流苑だより

第10号（平成30年4月30日 発行）

発行者 社会福祉法人 清流苑

〒899-0215 鹿児島県出水市武本5294番地9

TEL (0996) 63-8023

FAX (0996) 62-0113

## 新年度を迎えるにあたって

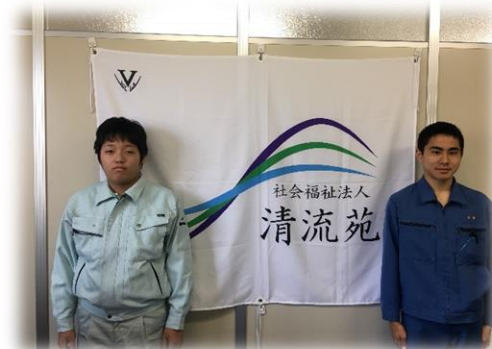
日頃から当法人の活動に際し、ご指導、ご鞭撻を賜り、誠にありがとうございます。

昨年5月末に当法人の理事長に就任し、1年が過ぎようとしています。昨年度は、社会福祉法の改正もあり、経営組織のガバナンスの強化、事業運営の透明性の向上、財務規律の強化、地域における公益的な取り組みについて重点的に取り組んでまいりました。本年度は、これまで以上に、地域に認められる事業所づくりに努め、誠心誠意のサービス提供に努めることや、積極的な広報活動及び、事業展開をおこない、世の中の情勢に即したサービスが提供できるように努力することを重点項目に取り組んでまいります。特に平成30年度は、障害福祉サービス等報酬改定により、利用者の方お一人お一人が、現在利用しているサービスが適切かをどうかを精査する対応も求められています。また、新事業といたしまして、就労定着支援事業所NEXTAGE、自立生活援助事業所Welfareの開所に向けて、現在県に申請中です。合わせて、鹿児島市西伊敷に多機能型事業所の開所に向け、申請を開始する予定です。

今春は、支援学校卒業の新社会人2名がやはず園の利用を開始されました。また共同生活援助事業所一ツ葉の利用を開始した利用者の方もおられます。障がい者の方の、就労面・生活面のサポートを、法人を挙げて全力で取り組んでまいり所存です。本年度もどうかよろしく願いいたします。

理事長 木下 正嘉

## 平成30年度 入社式



平成30年4月2日に、社会福祉法人清流苑の入社式（通算第5回）を挙りました。出水養護学校から1名、熊本県立天草支援学校から1名の計2名が、やはず園での新社会人としての一步を踏み出しました。

中島理事が、「社会人としての新たなスタートを切った今、まずは自分なりの将来の夢を描いてください。そして、その夢の実現に向けて、努力を重ねてください。」と挨拶されました。

天草支援学校卒業の荒川恭平さんは「一般就労するために、職員のみなさんの指導の下、先輩方の良いところを学び、多くの資格や技能の習得に取り組みたいと思います。」と決意を述べました。

前年度に入社したメンバーを代表して、安田一馬（串木野養護学校卒）さんが「今日から新しい仲間が増えて、私たちも心強いです。一日も早くやはず園に慣れて、社会に貢献できるように、一緒に努力しましょう。」と歓迎の言葉を述べました。

2名は、午後からオリエンテーションに臨み、やはず園で働くために守るべきことや、社会人としての心構えなどを学びました。新入社員は翌日から各部署に配置され、仕事に取り組んでいます。

# 紫尾の里

## 平成29年度活動報告及び、平成30年度計画

平成29年度の改善課題であった自立訓練（生活訓練）の在り方は、平成28年に一般就労・一人暮らし支援コースと日常生活支援コースを設置し、昨年度から本格的に始動しました。現在、A型事業所との併用の方が7名、B型事業所との併用の方が2名、生活訓練のみの利用の方が2名となり、利用者の方、一人一人の課題に着目して、カリキュラムを作成し活動を行っています。活動内容は様々で、IADL訓練（調理実習・清掃作業・洗濯・買い物・公共機関の利用）や企業見学・余暇活動の一環として、長島のブーゲンビリアを見に行ったり、ろうそく作りを体験したり、活動の中でハーバリウムを作り、バザーなどで出店しています。このように、ニーズに沿った幅広い活動を行っており、一定の期間（2年間）を通して、様々な体験や経験を積み重ね、個々の生活面の能力の向上につながるよう努めています。

平成30年度は、生活面の課題を生活訓練だけでなく、共同生活援助事業や、新しくスタートする予定の自立生活援助など、他のサービスと連携しながら、他の事業所とは一線を画したサービスが提供できるように努力してまいります。

就労継続支援B型事業におきましては、平成30年度から実施される報酬改定に対応できるような、施設外作業の見直しをはじめ、支援する職員の資質向上のために、個々の障がい配慮した支援が行えるよう、職員研修等への積極的な参加を促しています。

行事につきましては、これまで以上に内容を精査し、社会適応訓練と位置づけより楽しく、充実した時間が送れるように、利用者・職員で綿密に計画を練って取り組む所存です。



## 木下大サーカス

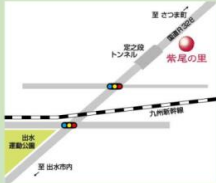
平成30年3月16日に鹿児島県知的障害者福祉協会の協賛による、木下大サーカスを観に行きました。

昼食はイオンの中にある豪華バイキングを食べました。サーカスはとても感動的で面白く、日頃の作業の疲れも吹き飛ばすくらい、楽しい一日になりました。



多機能型事業所  
**紫尾の里**

【事業所概要】  
開所日：月曜～金曜日（他事由により事業所が指定した日）  
休日：土曜日、日曜日、  
国民の祝日、年末年始、  
夏期休暇  
開所時間：8時30分～17時30分  
【所在地】〒899-0215  
鹿児島県出水市武本5294-9  
【TEL】  
0996-79-3366  
【FAX】  
0996-62-0113



相談・見学にぜひお越しください

## 新入社員紹介

やはず園は、今年度支援学校を卒業した2名の方が入社されました。

新入社員を迎え入れることが出来たことで、やはず園は更に賑やかになり、とても嬉しく感じています。やはず園の約半数は支援学校の卒業生です。皆さん、先輩方に1日も早く追いつけるようにと、毎日頑張って仕事に取り組んでいます。また、それぞれの目標達成の為に、職員一同、丁寧に支援していきたいと思っています。



- ①荒川 恭平
- ②天草支援学校
- ③コミュニケーションをしっかりとれるようになりたいです！



- ①新富 祥吾
- ②出水養護学校
- ③色々な仕事ができるように頑張ります！

①名前 ②出身校 ③何か一言♪

## 平成30年 歓迎会

4月11日(水)昼休みに、新入社員歓迎会を行いました。

施設外作業等で、普段はなかなか顔を合わせる機会がない方も居ましたが、皆さん和気あいあいと、楽しいひと時を過ごしていました。



## 作業の紹介

クリーニングの依頼も、年々増えてきています。

これまでの店舗持ち込みや病院・学校関係、ホテルのリネン全般に加え、老人ホームのシーツ、美容室のタオル類も定期的に頂いています。お客様によって要望も様々ですが、喜んでいただけるようにと、一つ一つ丁寧に仕上げています。

クリーニング以外にも、墓守・家守サービスの作業依頼も増えてきています。春は異動シーズンでアパート清掃に追われていましたが、温かくなるとともに、少しずつ草刈り等の依頼も入ってきています。

また、以前お仕事を頂いた方からの口コミで、新規の依頼に繋がるケースも増えてきました。

「またやはず園に仕事を頼みたい。」そう思ってもらえるよう、どの作業も、職員・利用者一丸となって取り組んでいます。



## 設備が整いました

平成29年度社会福祉施設等施設整備補助金により、2月に防犯カメラが設置されました。夜間の職員の常駐がないため、緊急時の対応は電話やメールのみでした。防犯カメラが設置されたことにより、より安全に生活していただくことができるようになりました。

また、備蓄庫と利用者さんから要望のあった自転車小屋の整備も行いました。

一ッ葉は現在6名の利用者さんが生活しています。昨年度は、支援学校を卒業して一ッ葉を利用されていた方が、一般就労して一人暮らしを始められました。これは清流苑が始まって以来の出来事で、法人全体での取り組みが実を結んだ結果でした。



一ッ葉に4カ所、防犯カメラが設置されました



左側が備蓄庫（倉庫）、右側が自転車小屋です。

## 私たち清流苑は積極的に情報発信を行います

公式LINE@



公式 Instagram



公式HP



公式



公式Twitter @



清流苑 出水市 で検索!